平成26年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月10日

上場会社名 ショーボンドホールディングス株式会社　　上場取引所　東
コード番号 1414　URL http://www.sho-bondhd.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 石原 一裕
問合せ先責任者　(役職名) 取締役広報管理部長　(氏名) 鈴木 成章　TEL 03-6892-7101

四半期報告書提出予定日　平成26年2月14日　配当支払開始予定日　平成26年3月17日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年6月期第2四半期の連結業績(平成25年7月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第2四半期	22,697	△3.2	2,971	11.3	3,128	11.4	2,201	28.5
25年6月期第2四半期	23,448	20.8	2,670	8.1	2,807	7.8	1,713	35.6

(注)包括利益　26年6月期第2四半期　2,566百万円　(19.8%)　25年6月期第2四半期　2,141百万円　(99.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第2四半期	81.78	―
25年6月期第2四半期	63.65	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年6月期第2四半期	68,425	53,447	78.1	1,985.76
25年6月期	70,259	51,797	73.7	1,924.43

(参考)自己資本　26年6月期第2四半期　53,447百万円　25年6月期　51,797百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	―	21.00	―	34.00	55.00
26年6月期	―	22.00			
26年6月期(予想)			―	35.00	57.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 6月期の連結業績予想(平成25年 7月 1日～平成26年 6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,000	△1.5	7,300	6.5	7,500	3.9	4,700	8.1	174.62

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
②①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年6月期2Q	29,102,590 株	25年6月期	29,102,590 株
② 期末自己株式数	26年6月期2Q	2,187,273 株	25年6月期	2,186,997 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年6月期2Q	26,915,497 株	25年6月期2Q	26,915,922 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績は、様々な要素により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……4
３．四半期連結財務諸表 ……5
（１）四半期連結貸借対照表 ……5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……7
四半期連結損益計算書 ……7
四半期連結包括利益計算書 ……8
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ……9
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 ……10
(継続企業の前提に関する注記) ……10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) ……10
(セグメント情報等) ……10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間（平成25年７月１日～平成25年12月31日）の国内建設市場は、復興関連予算や経済対策としての補正予算執行などにより公共工事は順調に推移し、民間設備投資も回復が見られるなど、受注環境は改善されつつあります。

このような環境のなか、国および地方自治体の受注が堅調に推移し、受注高は前年同期比17.9%増の29,269百万円となりました。

売上高については、期中の受注工事のうち工事着工までに準備期間を要する大型工事が比較的多く、出来高進捗が進まなかったことなどにより、前年同期比3.2%減の22,697百万円となりました。この結果、第３四半期以降に繰越される受注残高は、前年同期比633百万円増の21,844百万円となりました。

損益につきましては、原価管理の徹底、生産性の向上等により、営業利益は2,971百万円（前年同期比301百万円増）、経常利益は3,128百万円（前年同期比321百万円増）となりました。また、有価証券の売却益等を特別損益として計上したため四半期純利益は2,201百万円（前年同期比488百万円増）となりました。

各セグメントにおける、受注実績、売上実績及び受注残高は次の通りです。

受注実績　（単位：百万円）

区　分	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年７月１日 至　平成24年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年７月１日 至　平成25年12月31日）
国内建設	23,969	28,248（　17.9%）
その他	855	1,020（　19.3%）
合　計	24,824	29,269（　17.9%）

表中の百分率は、対前年増減率

売上実績　（単位：百万円）

区　分	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年７月１日 至　平成24年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年７月１日 至　平成25年12月31日）
国内建設	22,593	21,676（　△4.1%）
その他	855	1,020（　19.3%）
合　計	23,448	22,697（　△3.2%）

表中の百分率は、対前年増減率

受注残高　（単位：百万円）

区　分	前第２四半期連結会計期間末 （平成24年12月31日）	当第２四半期連結会計期間末 （平成25年12月31日）
国内建設	21,210	21,844（　3.0%）
その他	―	―（　―%）
合　計	21,210	21,844（　3.0%）

表中の百分率は、対前年増減率

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間の資産は、前連結会計年度末より1,833百万円減少し、68,425百万円となりました。主な要因は、現金預金と有価証券の減少によるものです。

当第２四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度末より3,483百万円減少し、14,978百万円となりました。主な要因は、支払手形・工事未払等の減少によるものです。

当第２四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度末より1,650百万円増加し、53,447百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加によるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

「（１）連結経営成績に関する定性的情報」に記載しましたとおり、公共工事をはじめとする受注環境は引き続き堅調に推移するものと思われますが、建設コストの上昇懸念については今後も注視する必要があります。

このような状況を勘案し、平成26年６月期の通期連結業績予想につきましては、売上高、営業利益、経常利益については平成25年11月11日に開示した業績予想通りといたしますが、当期純利益については当第２四半期決算の特別利益を勘案し、150百万円増の4,700百万円に上方修正いたしました。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年６月30日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,160	6,161
受取手形・完成工事未収入金等	18,042	21,491
有価証券	17,903	15,520
未成工事支出金	22	68
その他のたな卸資産	586	603
繰延税金資産	397	240
その他	563	968
貸倒引当金	△4	△5
流動資産合計	46,672	45,048
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,585	3,482
機械装置及び運搬具（純額）	43	37
工具、器具及び備品（純額）	102	95
土地	8,706	8,660
建設仮勘定	－	1
有形固定資産合計	12,437	12,277
無形固定資産	157	146
投資その他の資産		
投資有価証券	8,350	8,737
繰延税金資産	687	272
その他	2,017	2,004
貸倒引当金	△62	△61
投資その他の資産合計	10,992	10,953
固定資産合計	23,587	23,377
資産合計	70,259	68,425

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年６月30日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	13,002	9,999
未払法人税等	1,879	1,053
未成工事受入金	128	746
役員賞与引当金	112	－
完成工事補償引当金	17	33
工事損失引当金	85	85
その他	1,000	850
流動負債合計	16,226	12,768
固定負債		
繰延税金負債	0	－
土地再評価に係る繰延税金負債	396	396
退職給付引当金	1,547	1,527
役員退職慰労引当金	20	14
その他	270	271
固定負債合計	2,236	2,209
負債合計	18,462	14,978
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	36,013	36,013
利益剰余金	16,905	18,191
自己株式	△3,744	△3,745
株主資本合計	54,174	55,459
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,160	1,518
土地再評価差額金	△3,518	△3,518
為替換算調整勘定	△18	△12
その他の包括利益累計額合計	△2,377	△2,011
純資産合計	51,797	53,447
負債純資産合計	70,259	68,425

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成24年７月１日 至 平成24年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成25年７月１日 至 平成25年12月31日）
売上高	23,448	22,697
売上原価	19,177	18,214
売上総利益	4,271	4,483
販売費及び一般管理費	1,601	1,511
営業利益	2,670	2,971
営業外収益		
受取利息	54	43
受取配当金	25	34
受取保険金	49	57
その他	36	43
営業外収益合計	165	178
営業外費用		
支払手数料	7	7
賃貸費用	5	4
その他	15	10
営業外費用合計	27	21
経常利益	2,807	3,128
特別利益		
固定資産売却益	0	5
有価証券売却益	－	693
投資有価証券売却益	－	6
特別利益合計	0	705
特別損失		
固定資産除却損	1	0
有価証券売却損	－	150
特別損失合計	1	150
税金等調整前四半期純利益	2,807	3,684
法人税、住民税及び事業税	1,086	1,091
法人税等調整額	7	391
法人税等合計	1,093	1,483
少数株主損益調整前四半期純利益	1,713	2,201
四半期純利益	1,713	2,201

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年７月１日 至　平成24年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年７月１日 至　平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,713	2,201
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	422	358
為替換算調整勘定	6	6
その他の包括利益合計	428	365
四半期包括利益	2,141	2,566
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,141	2,566
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成24年７月１日 至 平成24年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成25年７月１日 至 平成25年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,807	3,684
減価償却費	175	161
固定資産売却損益（△は益）	△0	△5
固定資産除却損	1	0
有価証券売却損益（△は益）	－	△543
投資有価証券売却損益（△は益）	－	△6
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△3	△0
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△104	△112
退職給付引当金の増減額（△は減少）	99	△26
完成工事補償引当金の増減額（△は減少）	2	15
工事損失引当金の増減額（△は減少）	△123	0
受取利息及び受取配当金	△79	△78
売上債権の増減額（△は増加）	△6,726	△3,448
未成工事支出金の増減額（△は増加）	△37	△45
その他のたな卸資産の増減額（△は増加）	21	△16
その他の資産の増減額（△は増加）	△43	△252
仕入債務の増減額（△は減少）	△328	△2,920
未成工事受入金の増減額（△は減少）	31	617
その他の負債の増減額（△は減少）	449	△676
その他	△80	△14
小計	△3,942	△3,666
利息及び配当金の受取額	87	83
法人税等の支払額	△1,041	△1,592
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,896	△5,175
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△500	－
定期預金の払戻による収入	301	－
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△7,691	△4,550
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	8,908	8,333
有形固定資産の取得による支出	△97	△41
有形固定資産の売却による収入	2	53
貸付けによる支出	－	△4
貸付金の回収による収入	4	4
その他	35	△8
投資活動によるキャッシュ・フロー	962	3,787
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△806	△911
自己株式の取得による支出	△0	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△806	△913
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	3
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△4,737	△2,297
現金及び現金同等物の期首残高	15,090	16,277
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,353	13,980

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成24年７月１日　至　平成24年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント	その他（注１）	合計	調整額（注２）	四半期連結損益計算書計上額（注３）
	国内建設				
売上高					
(1)外部顧客への売上高	22,593	855	23,448	―	23,448
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	―	1,266	1,266	△1,266	―
計	22,593	2,121	24,714	△1,266	23,448
セグメント利益	2,352	292	2,645	24	2,670

（注）１　「その他」には、「海外建設」、「製品製造事業」を含んでいます。

２　セグメント利益の調整額の内訳は次の通りです。

	金額（百万円）
セグメント間取引消去によるもの	90
セグメントに配分していない全社費用(注)	△66
その他の調整額	0
計	24

（注）グループ全体の経営管理に係る一般管理費です。

３　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成25年７月１日　至　平成25年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント	その他（注１）	合計	調整額（注２）	四半期連結損益計算書計上額（注３）
	国内建設				
売上高					
(1)外部顧客への売上高	21,676	1,020	22,697	―	22,697
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	－	1,147	1,147	△1,147	―
計	21,676	2,168	23,845	△1,147	22,697
セグメント利益	2,583	374	2,958	13	2,971

（注）１　「その他」には、「海外建設」、「製品製造事業」を含んでいます。

２　セグメント利益の調整額の内訳は次の通りです。

	金額（百万円）
セグメント間取引消去によるもの	90
セグメントに配分していない全社費用(注)	△77
その他の調整額	1
計	13

（注）グループ全体の経営管理に係る一般管理費です。

３　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。